

川重冷熱工業株式会社

滋賀工場 本店 Tel. (077) 563-1111 http://www.khi.co.jp/corp/kte/



平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月11日

上場取引所 JQ

上場会社名 川重冷熱工業株式会社

コード番号 6414 URL http://www.khi.co.jp/corp/kte

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大黒 一豊

問合せ先責任者 (役職名) 企画室長

(氏名) 吉栖 正尚

TEL 077-563-1111

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第2四半期 | 7,291 | △11.3 | 209 | 988.8 | 211 | 504.3 | 57 | — |
| 21年3月期第2四半期 | 8,217 | — | 19 | — | 35 | — | 5 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 3.44 | — |
| 21年3月期第2四半期 | 0.30 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 11,839 | 4,086 | 34.5 | 243.34 |
| 21年3月期 | 12,057 | 4,076 | 33.8 | 242.70 |

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 4,086百万円 21年3月期 4,076百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 22年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 22年3月期(予想) | — | — | — | 3.00 | 3.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|------|------|------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 17,000 | △1.8 | 220 | 22.8 | 200 | 25.0 | 70 | — | 4.17 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 16,830,000株 | 21年3月期 | 16,830,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 34,799株 | 21年3月期 | 33,499株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 16,795,718株 | 21年3月期第2四半期 | 16,799,901株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、経済情勢・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、一部で景気に底入れの兆しが見られ始めたものの、企業の収益環境や雇用環境は依然として厳しく、製造業の減産や設備投資の抑制が続いております。

この様な厳しい経営環境の下、受注高は、前年同期比8億71百万円減少の100億96百万円となりました。売上高は、前年同期比9億25百万円減少の72億91百万円となりました。

事業別には以下のとおりです。

空調事業では、受注高は、市場競争の激化により機器本体が減少したこと、ならびにメンテナンス契約が減少したこと等により、前年同期比1億89百万円減少の71億12百万円となりました。売上高は、機器本体の受注高減少等に伴い、前年同期比43百万円減少の49億64百万円となりました。

ボイラ事業では、受注高は、当社の主力機種である大型貫流ボイラをはじめ機器本体が減少したことに加え、改修改造工事も減少したことにより、前年同期比6億81百万円減少の29億83百万円となりました。売上高は、機器本体の受注高減少等に伴う減少と、改修改造工事が減少したことにより、前年同期比8億82百万円減少の23億27百万円となりました。

利益面では、諸費用の削減等に努めた結果、営業利益は、前年同期比1億90百万円増加の2億9百万円、経常利益は、前年同期比1億76百万円増加の2億11百万円となりました。また、当四半期純利益は、当社の関係会社である同方川崎空調設備有限公司(中国)の業績の推移から投資の損失に備えるため、出資額のうち66百万円を投資損失引当金繰入額として特別損失に計上しましたが、前年同期比52百万円増加の57百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期会計期間末における総資産の残高は118億39百万円となり、前事業年度末に比べ2億17百万円減少いたしました。この主な要因は、仕掛品の増加はあったものの、売上債権が減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債の残高は77億52百万円となり、前事業年度末に比べ2億28百万円減少いたしました。この主な要因は、仕入債務が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は40億86百万円となり、前事業年度末に比べ10百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは5億3百万円(前年同期は10百万円)となりました。これは、主にたな卸資産の増加5億99百万円(同△77百万円)等の資金の減少があったものの、売上債権の減少10億68百万円(同5億43百万円)等による資金の増加があったことによるものです。

投資活動のキャッシュ・フローは、△1億72百万円(前年同期は△89百万円)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出1億14百万円(同△88百万円)、無形固定資産の取得による支出42百万円(同△20百万円)等の資金の減少があったことによるものです。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、△51百万円(前年同期は3億31百万円)となりました。これは、主に配当金の支払50百万円(同△1億円)に伴う資金の減少があったことによるものであります。

この結果、当第2四半期会計期間末の「現金及び現金同等物」は、前事業年度末に比べ2億79百万円増加し、9億68百万円(前年同期は2億84百万円)となりました。

なお、資金調達及び運用については、川崎重工株式会社グループで運用されておりますCMS(キャッシュ・マネジメント・システム)により行っております。

3. 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年5月18日付「平成21年3月期決算短信(非連結)」で発表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、経済情勢・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

(一般債権の貸倒見積高の算定方法)

当第2四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、当第2四半期会計期間を含む事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期会計期間より適用し、第1四半期会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、売上高は1億91百万円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は、それぞれ50百万円増加しております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|-------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 25,181 | 13,113 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,993,045 | 5,983,693 |
| 製品 | 13,711 | 14,438 |
| 仕掛品 | 1,258,250 | 617,566 |
| 原材料及び貯蔵品 | 625,647 | 665,788 |
| 繰延税金資産 | 287,400 | 287,400 |
| その他 | 995,804 | 741,572 |
| 貸倒引当金 | △20,599 | △24,988 |
| 流動資産合計 | 8,178,443 | 8,298,585 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,711,697 | 1,762,301 |
| 無形固定資産 | 228,899 | 216,462 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 1,247,883 | 1,250,371 |
| その他 | 556,219 | 546,153 |
| 貸倒引当金 | △16,900 | △16,511 |
| 投資損失引当金 | △66,530 | — |
| 投資その他の資産合計 | 1,720,671 | 1,780,014 |
| 固定資産合計 | 3,661,268 | 3,758,778 |
| 資産合計 | 11,839,711 | 12,057,363 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,448,521 | 3,705,934 |
| 未払法人税等 | 100,767 | 26,693 |
| 賞与引当金 | 286,000 | 283,000 |
| 製品保証引当金 | 147,800 | 165,800 |
| 受注損失引当金 | 307,548 | 183,267 |
| その他 | 570,119 | 575,375 |
| 流動負債合計 | 4,860,756 | 4,940,070 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 2,771,477 | 2,902,626 |
| 製品保証引当金 | 119,000 | 136,700 |
| その他 | 1,500 | 1,500 |
| 固定負債合計 | 2,891,977 | 3,040,826 |
| 負債合計 | 7,752,733 | 7,980,896 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,460,500 | 1,460,500 |
| 資本剰余金 | 1,228,500 | 1,228,500 |
| 利益剰余金 | 1,399,653 | 1,392,191 |
| 自己株式 | △14,795 | △14,180 |
| 株主資本合計 | 4,073,858 | 4,067,011 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 13,119 | 9,455 |
| 評価・換算差額等合計 | 13,119 | 9,455 |
| 純資産合計 | 4,086,978 | 4,076,466 |
| 負債純資産合計 | 11,839,711 | 12,057,363 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|------------|---|---|
| 売上高 | 8,217,217 | 7,291,583 |
| 売上原価 | 6,165,981 | 5,168,612 |
| 売上総利益 | 2,051,236 | 2,122,970 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,032,003 | 1,913,570 |
| 営業利益 | 19,232 | 209,400 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,813 | 2,935 |
| 受取配当金 | 502 | 462 |
| 受取保険金 | — | 2,691 |
| 貸倒引当金戻入額 | 7,239 | 3,291 |
| たな卸更正益 | 5,409 | — |
| その他 | 9,993 | 784 |
| 営業外収益合計 | 24,959 | 10,166 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,388 | 82 |
| 為替差損 | — | 5,089 |
| 固定資産除却損 | 2,363 | 935 |
| たな卸更正損 | 2,908 | — |
| その他 | 1,469 | 1,576 |
| 営業外費用合計 | 9,129 | 7,684 |
| 経常利益 | 35,061 | 211,882 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 13,028 | — |
| 特別利益合計 | 13,028 | — |
| 特別損失 | | |
| 投資損失引当金繰入額 | — | 66,530 |
| 特別損失合計 | — | 66,530 |
| 税引前四半期純利益 | 48,090 | 145,351 |
| 法人税等 | 43,000 | 87,500 |
| 四半期純利益 | 5,090 | 57,851 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 48,090 | 145,351 |
| 減価償却費 | 165,601 | 164,470 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △75,539 | △131,148 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 7,000 | 3,000 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | △24,700 | △35,700 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △32,500 | △4,000 |
| 投資損失引当金の増減額 (△は減少) | — | 66,530 |
| 受注損失引当金の増減額 (△は減少) | 65,891 | 124,281 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,316 | △3,398 |
| 支払利息 | 2,388 | 82 |
| 固定資産除却損 | 2,363 | 935 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 543,371 | 1,068,007 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △77,222 | △599,816 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △459,875 | △257,412 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △4,638 | △65,683 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | 40,925 | 13,339 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △89,422 | 11,233 |
| その他 | △1,502 | 11,234 |
| 小計 | 107,912 | 511,307 |
| 利息及び配当金の受取額 | 431 | 3,398 |
| 利息の支払額 | △2,383 | △71 |
| 法人税等の支払額 | △95,208 | △11,545 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 10,751 | 503,088 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △88,587 | △114,658 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 261 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △20,184 | △42,542 |
| 投資その他の資産の増減額 (△は増加) | 19,311 | △15,090 |
| その他 | △540 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △89,739 | △172,292 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 432,750 | — |
| 配当金の支払額 | △100,655 | △50,473 |
| その他 | △1,030 | △615 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 331,065 | △51,088 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 252,077 | 279,707 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 32,697 | 689,250 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 284,775 | 968,957 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。